

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	伊藤誠二
2. 研究課題名	StageⅢの治癒切除胃癌に対する術後補助化学療法としてのTS-1+Docetaxel 併用療法とTS-1 単独療法のランダム化比較第Ⅲ相試験(JACCRO GC-07(START-2))におけるバイオマーカー研究
3. 研究の目的・方法	手術時の腫瘍組織検体を用いてバイオマーカーを測定し、化学療法の臨床的効果との相関を後ろ向きに検討することにより、胃癌の術後補助化学療法におけるドセタキセルの効果予測因子を検証し、TS-1単剤療法、TS-1+Docetaxel 併用療法の新規の効果予測因子を探索する。 研究期間:平成31年1月16日から平成34年9月(遺伝子解析:①行う)
4. 研究の対象となる方	JACCRO GC-07試験に登録された患者さん
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(外科手術で切除された腫瘍の組織標本) 診療情報内容()
6. 他機関への提供方法	検体移送業者(株式会社エスアールエル・メディサーチ)を利用し、バイオマーカー測定施設(NANTOMICS, LLC)へ送付、測定を行う。測定データは研究事務局へ送付され、残余検体は研究終了後3年間、検体保管施設(聖マリアンナ医科大学)にて保管され、その後廃棄される。
7. 利用する者の範囲	聖マリアンナ医科大学臨床腫瘍学講座(砂川 優) 特定非営利活動法人 日本がん臨床試験推進機構(JACCRO) 藤井 雅志

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報 の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX : (052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)